

規模設定の参考表

以下に示す既存施設等の規模を参考に、適宜、みなさんで交流センターに導入する施設の規模を付箋紙の枚数で考えてみてください。

※付箋紙の枚数は、**約75㎡ 約48畳 1枚**としています。

施設・部屋名	規模設定	付箋紙枚数	備考
ホール	400 人程度	5 枚	公民館のホール
音楽室	40 人程度	1 枚	公民館の音楽室
工作室	30 人程度	1 枚	公民館の音楽室
展示室	—	1 枚	公民館の展示室
	135 人程度	2.5 枚	文化センター展示室
視聴覚室	30 人程度	1 枚	公民館の視聴覚室
会議室	30～40 人程度	1 枚	公民館の第 4 会議室
研修室	60 人程度	1.5 枚	公民館の第 1・2 会議室※
学習室	200 人程度	3 枚	労働会館の大会議室
調理実習室	40 人程度	1 枚	公民館の調理実習室
和室（大広間）	30 人程度	1 枚	40 畳程度(別途押入等有)
和室・茶室	—	0.5 枚	20 畳程度(別途押入等有)
浴室	—	2 枚	類似施設を参考
剣道場	2 面	5 枚	武道館の剣道場
柔道場	1 面	2 枚	武道館の柔道場
空手道室	1 面	2 枚	武道館の空手道室
テニスコート(室内の場合)	1 面	9 枚	標準規模
体育室	—	11 枚	公民館の体育室
資料館	—	6 枚	海洋資料館の資料室
美術館(室)	—	1 枚	※(参考)会議室の規模
託児室	—	0.5 枚	類似施設等を参考
喫茶コーナー	20 人程度	1 枚	類似施設等を参考
フィットネススタジオ	30 人程度	1.5 枚	類似施設等を参考
トレーニングルーム	30 人程度	1.5 枚	類似施設等を参考

～規模設定の考え方～

上記の規模設定を参考に、みなさんで適切だと思われる規模について考えます。

例 1) 柔道場を今の 2 倍の広さは確保したい

⇒現在の柔道場の広さは、付箋紙に換算して 2 枚となりますので、2 倍の広さを確保するとなると、付箋紙 4 枚分となります。

例 2) 30～40 人の会議室を 5 室として、一体的に利用するようにしたい

⇒1 室あたり 1 枚なので、付箋紙 5 枚分として、「一体的な利用が可能」と余白部分等には書き込みます。また、模造紙に貼り付ける際、接するように貼り付けるようにします。